

令和6年度第1回バリアフリー吹田市民会議 フィードバック

作成日：令和7年1月31日
開催日：令和6年12月19日

1 市道山田佐井寺岸部線道路改良工事

(所管室課・担当者)

土木部道路室・石坪参事、浅井主幹、眞鍋主査、山家主査、安田主任

意見・質問（1）	道路に民有地が隣接していますが、民有地との高さの勾配の調整について何か具体的なプランがあれば教えてください。
回答（1）	民有地と歩道の高さについては歩道の車両乗り入れ箇所全てについて、現地測量をして検討しました。対象路線の乗り入れ箇所29か所、17か所が改善（歩道の横断勾配を緩くする。歩行者や車いすの方のために平らの箇所を設ける等）予定、残り12箇所は現状のまま（平の部分を設けると車が乗り入れる際に勾配が急になり、車の底を擦るため現状のままにする）となります。
意見・質問（2）	点字ブロックですが、最低基準の「壁から60cmで点字ブロックを通してしまって、どうしても道沿いの植栽や放置自転車が障害物になったりして点字ブロックを塞ぐことがあるので、できれば道路の中央に通して、できるだけまっすぐの点字ブロックを作るというような形にしていただきたいです。また、2.5m程の歩道幅があれば、真ん中に点字ブロックを通して右側通行、左側通行ということが分かりやすくできるのではないかということを提案します。
回答（2）	3.5m以上の幅員が広い歩道であれば、民地から1m程度の位置に設置する場合もありますが、今回の幅員は一般的な幅員ですので、基準どおりに設置することにします。

2 高浜橋耐震補強及び補修工事

(所管室課・担当者)

土木部道路室・石坪参事、浅井主幹、眞鍋主査、山家主査、安田主任

意見・質問（1）	点字ブロックの件ですが、今後の予定として視覚障がい者の団体に聞き取りされる予定ですか。
回答（1）	視覚障がい者団体と現地立会済みです。
意見・質問（2）	滑りにくい舗装というのは、いくつか案を示していただか、他で実施されているものなどあれば知りたいです。
回答（2）	一般的なアスファルトの透水性舗装以上に滑り抵抗性を持った舗装を検討中です。令和8年度の施工となり、まだ検討段階で、工法が確定するのも令和8年になってからになります。

※ 3 公園に整備するトイレの仕様について

※ (所管室課・担当者)

※ 土木部公園みどり室・尾崎参事、神田主幹、筒井主査

意見・質問（1）	大型の車椅子等が多いので、できれば180cmが最低かと考えています。
回答（1）	新たな基準では180cm以上が望ましいというのも聞いていますので、令和7年度からのトイレの設計に反映していきます。
意見・質問（2）	回転径が2mぐらいになるように、できるだけ広くできるような設計を出してほしいと思っています。また、ベッドは付けられていないのですか。
回答（2）	基準に対して可能な限り大きい作りのものを設計していますが、回転半径が180cmや200cmにできるように、構造自体を大きくすれば、そういうベッドを置けるようなスペースもできるかと思いますので、大きさと合わせて仕様の見直しの際に検討していきます。 将来ベッドがおけるスペースが確保できるよう、令和7年度からのトイレの設計に反映していきます。
意見・質問（3）	ベビーシートは、男性・女性トイレそれぞれのスペースにつ

	けることは難しいのでしょうか。
回答（3）	<p>移動等円滑化基準でいくと、50 m²以上の公衆トイレにはベビーシートの設置が義務づけられているのですが、それ以外は設置が望ましいというところです。</p> <p>男性トイレ、女性トイレの大きさもありますし、子育て世代がよく使う公園なのか等、公園ごとの使い分けも必要だと思います。</p> <p>大きさについては、将来ベビーシートが設置できるスペースが確保できるよう、令和7年度からのトイレの設計に反映します。</p>
意見・質問（4）	「必要な方にとってのトイレなので、一般的トイレでできる方は一般的トイレをご利用ください。」という表記に変えてみてはいかがでしょうか。
回答（4）	「このトイレを必要としている方がいます。優先利用にご協力ください。」という表記に変えていきます。
意見・質問（5）	今後の工事について、更新予定はホームページで公開するなど、どなたでも見られるような形になるのでしょうか。
回答（5）	今後トイレの更新予定がある公園をホームページに掲載する予定です。

以 上